

# 北広島町では子育て家庭を地域全体で支えています。

## 1 北広島町子育て世代包括支援センター

「ネウボラ きたひろしま」

### 愛称 『てごてご』

ネウボラとは、フィンランド語で「ネウボ (neuvo)」＝アドバイス、「ラ (la)」＝場所を意味する言葉です。

誰もが安心して妊娠、出産、子育てができるように、保健師等の専門職が、妊娠期から子育て期まで、いつでも気軽に電話や来所による相談を受け、自宅訪問等によるアドバイスを行い、継続的な支援を行う仕組みのことをいいます。

ネウボラきたひろしまの設置により、母子保健と子育て支援が一体となった、ワンストップサービスによる切れ目ないサポート体制を構築し、安心して妊娠、出産、子育てができる北広島町を目指していきます。

担当保健師（マイ保健師）が、子育て家庭を継続的に支援し、子育て家庭の不安の軽減を図り、さまざまなリスクの予防、早期発見、早期支援につなげていきます。

また、身近な場所で気軽に利用ができる相談、支援サービスの充実を図ることで、子育てに対する安心感を醸成することができます。

ネウボラきたひろしまの愛称は、公募により『てごてご』に決定しました。広島弁で「てごうする」は、「世話をする」「手伝いをする」を意味しています。切れ目ない支援やサポート体制というネウボラの考え方に合った言葉で表現されており、支援を積極的に、率先して行うという思いが込められています。

子育てで聞きたいことは、『てごてご』に行ったらいいよと言われるような場所、『てごてご』が子育て家庭に寄り添う場所となることを目指します。

『てごてご』の中心拠点となる福祉課には、母子保健コーディネーター（保健師、助産師）と子育て支援コーディネーター（保育士等）とが、サブ拠点となる子育て支援センターには、子育て支援コーディネーター（保育士等）がいつでも皆さんをお迎えします。

	地域	場所
拠点	全地域	北広島町役場 福祉課
サブ拠点	芸北	芸北子育て支援センター（さつきヶ丘こども園内）
	大朝	大朝子育て支援センター（大朝保育所内）
	千代田	千代田子育て支援センター すこやか（ルンビニこども園横）
	豊平	豊平子育て支援センター ルンルン（こども園ふたば内）